

評価基準（第2期指定管理者選定審査基準から適用）				
評価のポイント（第2期指定管理者選定審査基準から準用）		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に（達成、実施等）できている ○（達成、実施等）できている △（達成、実施等）できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×（達成、実施等）できていないので改善措置を講ずる の意味。		
事業計画（指定管理者から当初に提出）	平成25年度実績（指定管理者から毎年度提出）	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成26年度予定
1. 事業計画による施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること				
・市民の平等な利用を確保できる取り組みとなっているか		○	○	
①音響機器を大音量で流すなど、他の利用者に迷惑になるような行為は禁止する。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に実施予定
②届出が必要な各スペースの利用時間は、概ね2時間程度とする。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③他のスペースの利用においても、他の利用者の迷惑にならないような配慮を促す。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④使った資料・器具は、使用后元に戻すよう義務付ける。	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤上記の注意事項を文章にして、見えやすいところに掲示する。	⑤実施済			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥スタッフは、全体の雰囲気配慮し、施設利用者相互の譲り合いができるように努め、そのための研修を行う。	⑥実施済			⑥H25年度と同様に実施予定
・高齢者や障がい者に対する配慮がなされているか		○	○	
①出入り口や通路に障害物を置かない等、車椅子での安全な移動を確保する。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。来訪する高齢者や障がい者へのちょっとした声がけ、丁寧な応接や説明が行われていた。	①H25年度と同様に実施予定
②館内の施設・備品の転倒防止など事故防止に心がける。	②転倒防止棒設置 交流スペース、情報スペースのレイアウト変更			②H25年度と同様に実施予定
③入り口に、手すり・点字ブロックなどの設備を明示した案内板を表示する。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④案内窓口には筆記によるセンターの案内も出来る事を明示する。	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤介助者が必要と思われる場合、介助が必要かどうかを尋ね、可能な介助を行う。また、必要に応じて周りの利用者にも協力を求める。	⑤履行済			⑤H25年度と同様に履行予定
⑥手話通訳者やガイドヘルパーなどの有資格者によるセンター案内ボランティアを募り、協力を求める。	⑥今の所必要なニーズなし			⑥検討
⑦スタッフは利用者に対して丁寧に接し、高齢者や障がい者が利用しやすい施設である事を心がける。	⑦聴覚障がい者（団体）が定期的に利用されている			⑦H25年度と同様に実施予定
⑧スタッフは、手話や視覚障がい者への手引など、障がい者がセンターを利用するのに必要な介護研修をうけるなど、接遇能力の向上に努める。	⑧研修はできていない			⑧検討
2. 事業計画の内容が、施設の目的を効果的に達成できるものであること				
・施設の設置目的に整合した効果的な運営になっているか		◎	○	
※資料1 管理施設の利用状況・施設利用の内訳		事業計画どおり実施できた。	計12,544人の利用があり、様々な団体の利用や交流が促進された。	
①ボランティア・市民公益活動団体に、施設の案内をお知らせするとともに利用を呼びかける。	①実施済			①H25年度と同様に実施予定
②市内の自治会に、案内を送り、各地にどんな活動団体・個人がいるのか、又どんな活動をしているのかを知ってもらい、相互協力の拠点の一つにもらう。	②まちづくり協議会で利用、自治会交流会で案内			②H25年度と同様に実施予定
③市内の各保育園・幼稚園・小学校・中学校のPTAに案内し、情報交換と交流の場にしてもらう。また、高等学校・専門学校・大学に、PTAのみならず、生徒会・自治会・サークルにも案内し、利用を促す。	③PTA、生徒会までは届いていない。			③検討
④市内の青少年育成団体連絡会に案内を送り、市内の様々なボランティア・市民公益活動団体との連携を進める。	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤商工会、商店会等に案内を行い、企業のボランティア活動の紹介の場として利用してもらうとともに、ボランティア支援活動を促す。	⑤ボランティアをしたいという企業は現れている			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥市内のNPO法人や、社会福祉法人、医療法人などの公益活動法人に案内を送り、他の市民団体とより協働できるよう働きかける。	⑥実施済			⑥H25年度と同様に実施予定
⑦幅広いラウンドテーブルを定期的開催し、情報交換の場として定着を図る。	⑦実施済			⑦H25年度と同様に実施予定
⑧「自分たちも団体を立ち上げたい」という方や、「連絡先が公表できない」等で悩んでいる方に、助成金制度や支援システムなどを紹介すると共に、2階の貸事務ブースや、貸ロッカーの活用をすすめる。	⑧実施済	⑧H25年度と同様に実施予定		
・利用者の要望を反映できる取り組みとなっているか		○	○	
①案内窓口アンケート用紙・目安箱を配置する。センター管理上で改善すべきところは市との協議のもと改善し、それを掲示板にて公表する。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に実施予定
②利用者相互に関わることについては、個人攻撃にならない事を配慮して公表し、利用者自身の積極的な関わりを求める。	②特に要望なし			②H25年度と同様に実施予定
・利用者の苦情に対応できる取り組みとなっているか		○	○	
①利用者の苦情がでないようにスタッフによる自己点検、相互点検のミーティングを重ねる。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に実施予定
②第三者の意見を聞き市当局との協議の上で、問題点を探り速やかに改善を図る。また、必要に応じて公表する。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
・施設の利用を促進できるような取り組みとなっているか		○	○	
①センターは情報提供、学習機会提供、交流促進、相談・コーディネート各部会で年間事業計画を作成し、各々の活動を通して利用促進を図る。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	事業計画にあるとおり、4つの部会の活動を通じて利用促進を図っていると認められる。今後も、部会の活動をより活性化させる取り組みを進めてもらいたい。	①H25年度と同様に実施予定
②情報誌「一ぶらざだより」の内容の充実を図り、個人にも渡せるよう発行部数と配布対象を広げる。インターネットでは様々な活動を紹介するとともに、センターに対する掲示板を創設する。	③実施済			②「一ぶらざだより」を外注カラー印刷にすると同時に発行部数を増やし、配布対象を広げる
③センターの職員、スタッフには接遇、応接等の定期的な研修を行い、利用者の立場に立った運営を行う。	③接遇研修なし			③検討
・サービス向上のための取り組みとなっているか		○	○	
①様々な活動を支援するという趣旨から、それぞれの団体・個人の主義主張や意見の相違を前提とし、多様な意見や立場を尊重する。	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に履行予定
②具体的な相談において、一つの方法を押し付けるのではなく、様々な選択肢を提供することが求められるため、スタッフやセンターに様々な情報を集中し、必要に応じて提供できるように整理する。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③センターの利用者・相談者に対して、単なる仕事の代行や請負をした場合は、個人や団体の活動を終息することにもなりかねない。自分で動き、失敗も含めた経験を積むことが市民活動の糧となる。	③履行済			③H25年度と同様に履行予定
④推進委員会会員及びセンタースタッフは、様々な活動を通じて常に新鮮な情報を吸収し、利用者へ提供できる機心がける。	④履行済			④H25年度と同様に履行予定

評価基準(第2期指定管理者選定審査基準から適用)				
評価のポイント(第2期指定管理者選定審査基準から準用)		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に(達成、実施等)できている ○(達成、実施等)できている △(達成、実施等)できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×(達成、実施等)できていないので改善措置を講ずる の意味。		
事業計画(指定管理者から当初に提出)	平成25年度実績(指定管理者から毎年度提出)	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成26年度予定
・情報の収集及び提供事業を効果的に達成できる計画となっているか		○	◎	
①ボランティア活動紹介冊子「はじめてみませんか」の作成、配布	①申し込み書の見直しを行い、「ガイドブック」と名称変更	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。特に、団体紹介冊子は、内容を改訂し、活動内容が分かりやすいものになった。また、団体活動を紹介する「イベント情報」を毎月発行することは、PR力が弱い団体にとって大きな支援になっている。	①H25年度と同様に実施予定
②生涯学習情報誌へのボランティア活動紹介、案内記事の掲載。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③情報誌「るーぶらざだより」の発行	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④他市、他施設調査・研究	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤ホームページの活用(河内長野市のホームページとも連携し、市民公益活動につながる情報を効果的に提供するため登録団体を募り、団体やその活動をインターネット上で公開する。)	⑤実施済			⑤ホームページのリニューアル
⑥お知らせポケット(各団体の情報をタペストリーのポケットに入れたもの)の運営	⑥実施済			⑥H25年度と同様に実施予定
・人材育成事業を効果的に達成できる計画となっているか		○	○	
①ボランティア活動入門講座の開催	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。特に、グループ運営講座では、団体のニーズを把握してパソコンの講座を実施するなど、団体運営の向上につとめた。	①H25年度と同様に履行予定
②ボランティア活動体験見学プログラムの開催	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③グループ運営講座の開催	③パソコン教室開始			③H25年度と同様に実施予定
④アドバイザー養成講座の開催	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤制度活用講座の開催	⑤実施済			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥NPO団体支援講座の開催	⑥NPOに限定してはなし			⑥検討
・相談、助言、コーディネート事業を効果的に達成できる計画となっているか		○	○	
①センターにおける情報提供、相談業務(有給無給に係らず、情報提供員、センタースタッフは市民公益活動の相談・助言ができる者とし、相談窓口を設置し対応する。)	①履行済	事業計画どおり実施できた。	市の制度である補助金制度やNPO等の相談に対応する専門スタッフが退職したにも関わらず、他のスタッフで対応し、緊急事態を乗り切った。しかし、専門的な相談には、十分な対応ができなかった。	①H25年度と同様に履行予定
②他施設におけるボランティア市民活動情報提供コーナーの運営	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③相談および情報提供員の研修	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④補助金、協働提案事業、NPO立ち上げ相談(補助金、提案制度などの相談・支援、NPO法人の立ち上げ、認証申請の相談に応じる。)	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤相談コーディネート機能強化講座開催	⑤実施済			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥立ち上げ支援としての情報提供(活動紹介や助成金情報、団体立ち上げに必要な情報提供に努めると共に活動拠点、連絡場所が無い場合などに対し貸事務ブース、貸ロッカーなどの情報を提供する。)	⑥実施済			⑥H25年度と同様に実施予定
⑦生涯学習、社会福祉協議会その他中間支援組織のお互いの立場を理解し尊重しつつ情報の交換に努める	⑦実施済			⑦H25年度と同様に実施予定
⑧個人ボランティアについて、個人情報の保護に配慮しつつ登録システムを検討する。	⑧インターネット・ホームページの活用に使っていない。			⑧検討
・連携及び交流促進事業を効果的に達成できる計画となっているか		◎	◎	
①「市民まつり」などへ参加し、活動紹介などを行い、広く市民に情報を提供する。	①実施済	市民団体向けの防災アンケートを実施。河内長野ガスを始めとした産官民連携勉強会に参加。防災ネットワークの端緒を作る。	まちづくり交流会に積極的に関与していただいたことで、地域まちづくり協議会の設立につながった。また、テーマ型団体に対し、防災に関するアンケートの実施や防災講演会(ワークショップ)を開催したことで、災害時、団体がどのような連携ができるかを考えるきっかけになったと思われる。	①H25年度と同様に実施予定
②「団体交流会」の開催し、活動展示、意見交換などによりそれぞれの団体活動の理解を深めネットワークの促進をはかる。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③ボランティアフェスティバルの開催	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④ラウンドテーブル(るーぶの集い)の開催する。また、市内小中学校区で開催されている「まちづくり交流会」を支援する。	④まちづくり交流会を協議会に発展			④H25年度と同様に実施予定
⑤地域連携として自治会交流会への支援	⑤実施済			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥市内防災活動のネットワークに参加(市の危機管理室や社会福祉協議会、自主防災団体との連携、協力をむけ検討を継続する。)	⑥登録団体にアンケート実施			⑥H25年度と同様に実施予定
⑦生涯学習や社会学習に関わる団体との協力	⑦実施済			⑦H25年度と同様に実施予定
3. 事業計画の内容が、施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであること				
・維持管理費の縮減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①印刷機やコピー機等のインクや紙の消費量を減らす。倍率、印刷方法の工夫により紙消費量を減らす。	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に履行予定
②不要になった用紙をメモ用紙として使う。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③FAXやインターネットを活用し、郵便料金の節約を図る。	③履行済			③HPから様式等をダウンロード出来る様にする
④スタッフの私用電話の利用は禁止し、相談もできるだけ直接面談して電話料金の節約を図る。	④履行済			④H25年度と同様に履行予定
⑤整理整頓・清潔に心がけ、清掃や修繕などにかかる消耗品の出費を抑える。	⑤履行済			⑤H25年度と同様に履行予定
・光熱水費の縮減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①使用していない場所など電気はこまめに消す。	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に履行予定
②室内温度を冬19℃、夏28℃に設定するなどして節電を図る。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③メインスイッチを汎用し、待機電力を節減する。	③履行済			③H25年度と同様に履行予定
④湯沸しはその都度沸かし、できるだけ電気ポットの利用を控える。	④履行済			④H25年度と同様に履行予定
⑤雨水を貯めて活用するなど、節水に努める。	⑤実施できていない			⑤検討
⑥職員はもとより利用者にも節電、節水を呼びかける。	⑥履行済			⑥H25年度と同様に履行予定
⑦給湯などガスの使用は、必要以上に行わない。	⑦履行済			⑦H25年度と同様に履行予定

評価基準(第2期指定管理者選定審査基準から適用)				
評価のポイント(第2期指定管理者選定審査基準から準用)		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に(達成、実施等)できている ○(達成、実施等)できている △(達成、実施等)できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×(達成、実施等)できていないので改善措置を講ずる の意味。		
事業計画(指定管理者から当初に提出)	平成25年度実績(指定管理者から毎年度提出)	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成26年度予定
・人件費の削減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①有給の職員及びボランティアスタッフによる業務のスムーズな遂行を図る。	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に履行予定
②残業や休日出勤が発生しないように努める。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③職員やボランティアの健康と安全に配慮し、事故や怪我・疾病などによる不必要な出費を防ぐ。	③履行済			③H25年度と同様に履行予定
④センターの効率的な運営を図る。	④履行済			④H25年度と同様に履行予定
4. 事業計画に沿った施設の管理を安定して行うための十分な能力を有するものであること				
・管理運営に必要な能力を備えた職員配置、確保がなされる計画となっているか		○	○	
①センターのスタッフ並びに相談業務につく者は、推進委員会正会員で、相談業務にあたる資格要件は2年以上のボランティア・市民公益活動経験の上、アドバイザー養成講座の受講及びボランティア情報提供コーナー経験を満たしたものであるとする。	①要見直し	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①検討
②相談業務にあたる者は相談技能向上の為の研修を継続して行う。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③スタッフは、作業スペース及び館内の器機の取り扱いに関して必要な研修を受けるものとする。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④スタッフは、推進委員会での活動以上に、公共施設の管理者としての役割を自覚し、そのために必要な研修を行う。	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
・職員の業務能力の向上をめざした研修の計画となっているか		○	○	
①基礎研修(スタッフ全員)として、接客・応接・人権尊重・救急救命その他命と安全に関する研修を実施する。	①障がい者差別解消法、人権、救急救命研修を実施	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に実施予定
②実務研修(事務局)として、器機の取り扱い・会計処理(法人会計)・労務、社会保険に関する研修を行う。	②会計、労務、保険は未			②検討
③管理者研修(理事会)として、他市町村の協働に関するセンターとの交流や研修・施設管理者としての研修を行う。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④協働の視点から、市の出前講座を積極的に招き、スタッフ研修とする。	④実施できていない			④検討
・人権啓発及び個人情報保護等研修計画について、適切な取り組みとなっているか		○	○	
年1回程度、推進委員会として河内長野市が行う人権啓発及び個人情報保護等の出前講座を受講し、以後も継続して研修を行う。その上で利用者の基本的人権を尊重し、法令を遵守した管理に努める。	実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	H25年度と同様に実施予定
・公正採用選考人権啓発推進員選任の取り組みについて、適切な取り組みとなっているか		○	○	
職員の採用に当たっては、理事長や事務局長など主な施設管理者が人権啓発研修を受講するなどして、面接その他選考過程で人権侵害にならないよう配慮する。	実施済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	H25年度と同様に実施予定
・障がい者雇用の取り組みについて、適切な取り組みとなっているか		○	○	
職員の採用に当たっては、障がい者の能力を活かせる職種・職域を開発し、適正な人材の確保・採用に努力する。	検討	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	検討
・個人情報保護について適当な考え方をもち、適切な取り組みとなっているか		○	○	
①退職後も、知り得た秘密は漏らさない。	①事業計画のとおり履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①事業計画のとおり履行予定
②総合的なセキュリティ対策を講じる。	②事業計画のとおり履行済			②事業計画のとおり履行予定
③私用でのパソコン利用、インターネットアクセスはしない。	③事業計画のとおり履行済			③事業計画のとおり履行予定
④第三者に使用されないよう適切な措置・管理をおこなう。	④事業計画のとおり履行済			④事業計画のとおり履行予定
⑤フロッピーディスクなどの記録媒体使用には注意する。	⑤事業計画のとおり履行済			⑤事業計画のとおり履行予定
⑥ファイル交換ソフトがインストールされたパソコンで、業務は行わない。	⑥事業計画のとおり履行済			⑥事業計画のとおり履行予定
⑦個人情報の取り扱いには、特に注意する。	⑦事業計画のとおり履行済			⑦事業計画のとおり履行予定
⑧ICカードや磁気カード等は、保管場所に注意し、適切な管理を行う。	⑧事業計画のとおり履行済			⑧事業計画のとおり履行予定
⑨パスワードを利用する場合、漏洩や盗み見などに注意し、適切な管理を行う。	⑨事業計画のとおり履行済			⑨事業計画のとおり履行予定
・情報公開について適当な考え方をもち、適切な取り組みとなっているか		○	○	
①業務文書の公開請求に応じることができるように、できるだけ行った業務を文章にして残すよう心がける。	①事業計画のとおり履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①事業計画のとおり履行予定
②会議録はそれを保管する。	②事業計画のとおり履行済			②事業計画のとおり履行予定
③ミーティングや引継ぎの内容は、文章にして残す。	③事業計画のとおり履行済			③事業計画のとおり履行予定
④そのために、業務上必要な書式を整える。	④事業計画のとおり履行済			④事業計画のとおり履行予定
⑤書類は、時期や項目等で必要な分類を行い、整理する。	⑤事業計画のとおり履行済			⑤事業計画のとおり履行予定
・環境への十分な配慮がなされた取り組みとなっているか		○	◎	
①経費の削減のみならず、環境への影響を鑑みて、できるだけ節電・節水、省エネに努力する。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	昨年に引き続き、緑のカーテンやペットボトルキャップの収集などの環境保全につながる取り組みが実施できていた。	①H25年度と同様に実施予定
②印刷する紙は必要最低限に抑える。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③車のアイドリングを禁止し、騒音防止および空気正常化に努める。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定
④ゴミの分別収集に協力し、減量化をはかる。	④実施済			④H25年度と同様に実施予定
⑤館内の清潔保持に心がけ、利用者にも環境美化を呼びかける。	⑤実施済			⑤H25年度と同様に実施予定
⑥全館禁煙とする。	⑥実施済			⑥H25年度と同様に実施予定
⑦館の内外にかかわらず、近隣に迷惑になるような行為は禁止する。	⑦実施済			⑦H25年度と同様に実施予定

評価基準(第2期指定管理者選定審査基準から適用)				
評価のポイント(第2期指定管理者選定審査基準から準用)		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に(達成、実施等)できている ○(達成、実施等)できている △(達成、実施等)できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×(達成、実施等)できていないので改善措置を講ずる の意味。		
事業計画(指定管理者から当初に提出)	平成25年度実績(指定管理者から毎年度提出)	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成26年度予定
・利用者の安全を確保できる取り組みとなっているか		○	○	
①段差や階段などの箇所をわかりやすく明示する。	①履行済	事業計画どおり実施できた。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	①H25年度と同様に履行予定
②通路、出入り口には物を置かない等の注意書きを貼り出し、注意を促す。	②履行済			②H25年度と同様に履行予定
③館内での火器の使用は禁止し、書類等も整理して保管する。	③履行済			③H25年度と同様に履行予定
④作業スペースの機器の利用に際しては、事故防止に努め、利用者への機器利用法を説明、注意を促す。	④履行済			④H25年度と同様に履行予定
⑤雨天時等、転倒等の事故が発生しやすいので、玄関マットを設置する。	⑤履行済			⑤H25年度と同様に履行予定
⑥擦り傷などに対応する救急箱等を設置する。	⑥履行済			⑥H25年度と同様に履行予定
⑦張り紙等で駐車場で安全確認を促し、交通事故を防止する。	⑦履行済			⑦H25年度と同様に履行予定
⑧高齢者・障害者のみならず、児童の転倒や転落にも注意する。	⑧履行済			⑧H25年度と同様に履行予定
⑨地震や火災などの災害に備えて非常出口・通路を館内に図面にして張り出し、適宜避難訓練等を行い災害に備える。	⑨履行済			⑨H25年度と同様に履行予定
⑩スタッフは年一回以上の救急救命訓練を受ける。	⑩履行済			⑩H25年度と同様に履行予定
⑪安全確保のためのマニュアルを作成し、スタッフ研修等で周知する。	⑪履行済			⑪H25年度と同様に履行予定
⑫緊急時の推進委員会内連絡網、および災害時の連絡網を作成し、災害発生時に備える	⑫履行済			⑫H25年度と同様に履行予定
・緊急時において、適切に対応できる取り組みとなっているか		○	○	
①スタッフをはじめ推進委員は、緊急時には必要な救助を行う。	①実績なし	事業計画どおり実施できた。	緊急時の対応実績がなかったとはいえ、十分な備えがあったと認められる。	①H25年度と同様に実施予定
②近隣の医療機関や消防署等の行政機関との連携を図り、緊急時には適切な指示を受け協力を仰ぐ。	②把握済			②H25年度と同様に実施予定
③常に避難経路を明示し、必要に応じて避難訓練を行う。	③実施済			③H25年度と同様に履行予定
④事故が起こった場合は必要な緊急措置を行うと共に、速やかに関係機関に連絡し指示を仰ぐ。	④実績なし			④H25年度と同様に実施予定
⑤事故の処理と再発防止のため、事後は冷静に事態を振り返り、報告文書を作成し関係機関に届け出ると共に反省会を行う。	⑤実績なし			⑤H25年度と同様に実施予定
・災害時、地域住民全体の安全を確保できる取り組みとなっているか		○	◎	
①これまでの「ボランティアフェスティバル」の際に収集した、「防災、災害時・後なにかができますか」といったアンケート結果等を活用し、活動できる個人・団体を確保する。	①実施済	事業計画どおり実施できた。	昨年度に引き続き、河内長野ガス主催の防災勉強会に参加し、災害時に対するボランティア団体の意識改革に取り組んだ。	①H25年度と同様に実施予定
②行政との連携を基に必要な情報伝達や救援活動を支援する。	②実施済			②H25年度と同様に実施予定
③これまでの危機管理室等との調整を基に連携づくりに努める。	③実施済			③H25年度と同様に実施予定

コメント	<p>全体としては課せられた業務は遂行できた様に思われる。とりわけ、市のまちづくり交流会の展開と協議会への発展には、交流場所、事務スペースの活用も含めて貢献できた。又、災害支援に関しては、登録団体へのアンケートを始め防災を軸としたネットワーク展開に一步踏み出す事が出来た。</p> <p>与えられた新しい課題としては①引き続き防災を軸としたネットワーク作りを進めること、②障がい者権利条約批准一障がい者差別解消法の施行に対応した対策を打ち出す。③ホームページの管理・運営をはじめ、インターネットの活用により情報伝達を効率化させる。④ガイドブックの見直し、個人(企業)ボランティア登録方法を模索する。</p>
コメント	<p>市民と行政の間に立つ中間支援の立場でコーディネート機能を発揮し、市の取り組みである「地域まちづくり協議会」の設立を支援し、多大な成果を上げたと評価している。また、昨年度から参加されている長野ガス主催の防災勉強会を活かし、ボランティア団体の意識改革に取り組むことで、団体間の連携が深まったと思われる。</p> <p>第2期の指定管理期間も残り2年となったので、未実施の取り組みについては積極的にすすめていただきたい。また、センター全体の機能のさらなる底上げに向け、現スタッフの方の経験や知識を生かすとともに、新たなスタッフや部会員の人材発掘に努め、今年度における緊急事態にも対応できるよう、スタッフ体制を整えていただきたい。</p>